

受験番号

令和7年度 大学院看護学研究科 入学者選抜(第I期)問題[60分]

専門科目

注意事項

1. 解答開始の指示があるまで冊子の中を見てはいけません。
2. 解答用紙は「必須」と「選択」の2枚です。用紙についての不備や、不明な点などがあれば、手を挙げて監督者に知らせて下さい。
3. 解答は鉛筆・シャープペンシル(HB または B)で横書きに記述して下さい。
4. 監督者の指示に従って、所定の箇所に受験番号を記入して下さい(3箇所)。
5. 解答終了後、問題用紙は各自お持ち帰り下さい。

問題

以下のⅠ～Ⅳの問題のうち、出願した分野の問題を「必須」と書かれた解答用紙に解答しなさい。それ以外の分野の3つの問題のうち1つを選び、「選択」と書かれた解答用紙に解答しなさい。

Ⅰ【慢性看護学分野】

慢性疾患は「持続的な医療を必要とし、医学的介入によって治癒しない状況であり、セルフケアに対する個人の機能と責任を発揮するための定期的なモニタリングと支持的なケアが必要である」と言われている（1981, Cluff）。

このような慢性の病(やまい)をもつ人に対して、看護者として対象者どのように理解し、どのようなケアをすることが必要なのかについてあなたの考えを述べなさい。

Ⅱ【地域看護学分野】

地域包括ケアシステムの構築における看護職の役割についてあなたの考えを述べなさい。

Ⅲ【看護管理学分野】

少子高齢化が進み、産業労働人口が減少することにより、2040年には必要な医療・福祉就業者が不足することが予測されている。医療従事者の確保が困難な中で、質の高い医療提供体制を構築するために、各医療機関等が勤務環境改善のためのマネジメントを主体的に取り組み、医療従事者等が健康で安心して働くことができる環境を整備することが施策として進められている。

この動きを踏まえ、看護師の確保のために必要だと思う勤務環境改善マネジメントについてあなたの考えを述べなさい。

Ⅳ【母性看護・助産学分野】

母性看護学で学修した「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ」について、WHOの定義と1993年の国際産科婦人科連合による「リプロダクティブ・ヘルス」の基本的要素4つを前提に、現代社会における課題について、最も関心があるテーマを設定し、起承転結で構成する小論文を作成しなさい。